

令和3年度アスベスト大気濃度調査計画について

1. 調査地域の選定について

(1) 継続調査地域

令和2年度に実施した福島県内の調査地域2地点については、これまで「アスベスト大気濃度調査」及び「東日本大震災に伴う被災地域におけるアスベスト大気濃度調査」の継続地点としており、これまでのデータの蓄積がある（表1）ことから、令和3年度より当該「アスベスト大気濃度調査業務」にて調査を継続する事とし、その他の継続調査地域と併せて、経年変化を確認するため、引き続き調査を実施する（34地点、年2回）。

表1 アスベスト大気濃度調査及び東日本大震災に伴う被災地域におけるアスベスト大気濃度調査結果

地点No.	都道府県名	地域分類	地域名	総繊維数濃度 幾何平均値 (本/L)								
				平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
33	福島県	廃棄物処分場等	福島県いわき処分場保全センター	平成17年度	1.16	0.82	0.43	0.18	0.27	0.11	0.18	0.07
				平成25年度	0.31	0.08	0.06	0.19	0.17	0.09	0.16	0.22
34	福島県	内陸山間地域	廃棄物処分場から800m離れたバックグラウンド地域	平成17年度	1.44	0.74	0.44	0.19	0.41	0.11	0.19	0.07
				平成25年度	0.22	0.06	0.06	0.20	0.11	0.06	0.16	0.10

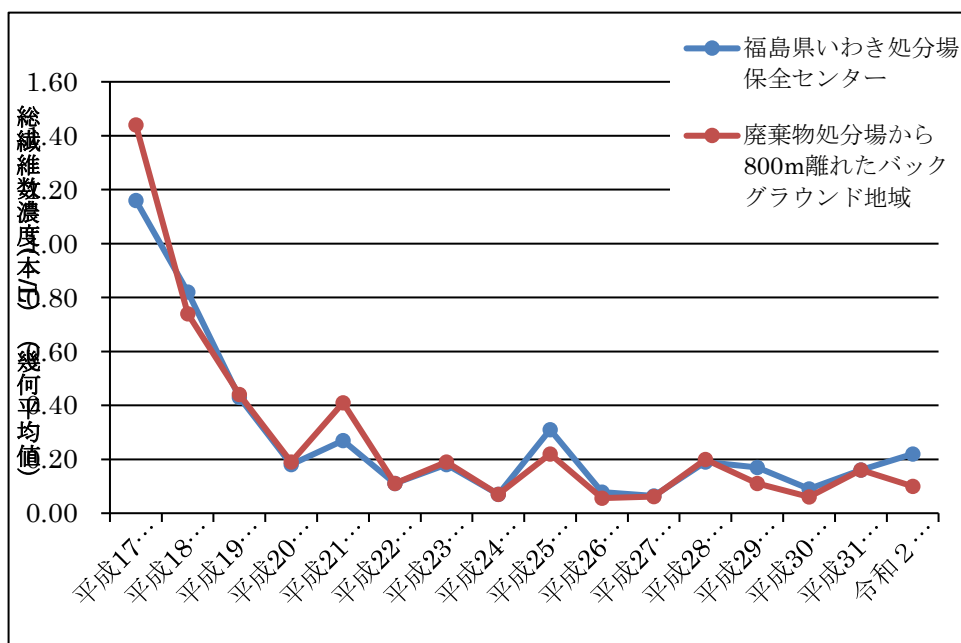


図1 総繊維数濃度の推移

(2) 解体現場等

作業中における周辺への石綿の飛散状況を把握するため、解体現場等、廃棄物処分場等、破碎施設等、その他自治体が指定する場所において、新たに調査地点を選定して調査を実施する(15地点、年1回)。また、特定建築材料以外の石綿含有建材の除去現場についても調査対象とする。

表2 調査予定地域

調査地域	調査地点(0内は昨年度実績)				
①継続調査地域	34地点 (32地点)	旧石綿製品製造事業場 廃棄物最終処分場等 蛇紋岩地域 高速道路及び幹線道路沿線 内陸山間地域 離島地域 住宅地域 商工業地域 農業地域	1地点 3地点 3地点 6地点 4地点 4地点 7地点 5地点 1地点	72箇所	年2回
②解体現場等《新たに選定》		15地点		90箇所	年1回
合計		49地点		162箇所	

※調査地点数は、アスベストモニタリングマニュアル(第4.1版)に準じている。

- ①旧石綿製品製造事業場・・・「2. 調査地点について」のとおり8箇所とする。
- ②廃棄物最終処分場等・・・廃棄物最終処分場等の敷地境界付近で、主風向の風下側の2箇所とする。
- ③蛇紋岩地域・・・蛇紋岩採石場から最も近い一般の住宅のある地域の2箇所とする。
- ④高速道路及び幹線道路沿線・・・路肩と道路から垂直方向に約20m離れた、主風向の風下側の2箇所とする。
- ⑤内陸山間地域・・・地域の環境濃度を代表する地点で、かつ付近に障害物の少ない2箇所とする。
- ⑥離島地域・・・地域の環境濃度を代表する地点で、かつ付近に障害物の少ない2箇所とする。
- ⑦住宅地域・・・地域の環境濃度を代表する地点で、主要車道路肩から50m以上離れた2箇所とする。
- ⑧商工業地域・・・地域の環境濃度を代表する地点で、主要車道路肩から50m以上離れた2箇所とする。
- ⑨農業地域・・・地域の環境濃度を代表する地点で、主要車道路肩から50m以上離れた2箇所とする。
- ⑩解体現場等(前室がある場合)・・・解体現場等の敷地境界付近で、主風向の風上・風下の2箇所、主風向に垂直な2箇所、前室の出入口の近傍1箇所、集じん・排気装置の排気口1箇所の計6箇所
- ⑪破碎施設・・・破碎施設の敷地境界付近で、4箇所、破碎機付近の1箇所の計5箇所

⇒ 調査地域の詳細は、別添1のとおり

2. 調査地点について

(1) 継続地点No.2「旧石綿製品製造事業場等」の調査箇所について

当該地点は、平成30年度より、地点数を増やし、事業場周辺の調査を行ってきたが、事業場周辺の測定では、事業場直近の⑨地点や南側の③地点において、総繊維数濃度が1本/Lを超過することはあったが、その他の地点においては、総繊維数濃度は1本/Lを超過することはなかった。このことを考慮し、令和3年度では、測定地点を再選定し、これまでの測定結果及び調査時の風向、季節状況等も考慮し、調査箇所を10箇所から8箇所とする。調査地点については、当該事業場の稼働状況等を確認した上で、状況によって地点の移動を検討することとする。

⇒ 調査地域の詳細は、**別添2**のとおり

(2) 熊本県内破碎施設の測定について

熊本県内地点No.46の破碎施設については、破碎施設周辺において石綿繊維数濃度が1本/L以上断続的に確認されているが、当該施設に搬入されているコンクリートがら等については、アスベストが含まれている廃材が搬入している状況は確認されておらず、また熊本県内には、地質的にトレモライトを含む岩盤があることが知られていることから、自然由来の可能性も考えられるため、今後の継続調査については、市と調整し検討する。

3. 調査スケジュール

別添3のとおりとなるが、7月～8月にかけてオリンピック・パラリンピックがあることを踏まえ、関東圏の調査日程について考慮する。

別添 1

令和3年度アスベスト大気濃度調査業務 調査対象地域

No.	地域分類	都道府県	市町村	地域名・事業場名簿	1地点当りの箇所数 [箇所]	サンプリング 日数 [日]	サンプリング 回数 [回]	検体数 [体]
1	【継続】住宅地域	北海道	富良野市	富良野市住宅地域	1	3	2	6
2	【継続】旧石綿製品製造事業場等	北海道	富良野市	(株)ノザワ フラノ工場(旧北海道工場)	8	3	2	48
3	【継続】蛇紋岩地域	北海道	富良野市	鉱山跡地	2	3	2	12
4	【継続】住宅地域	岩手県	盛岡市	盛岡市住宅地域	2	3	2	12
5	【継続】高速道路及び幹線道路沿線	岩手県	盛岡市	国道4号線盛岡バイパス	2	3	2	12
6	【継続】住宅地域	岩手県	釜石市	釜石市住宅地域	2	3	2	12
7	【継続】蛇紋岩地域	岩手県	遠野市	遠野市蛇紋岩採石場	2	3	2	12
8	【継続】内陸山間地域	宮城県	遠田郡涌谷町	国設鹿岳局	2	3	2	12
9	【継続】住宅地域	山形県	米沢市	山形県立米沢女子短期大学	2	3	2	12
10	【継続】高速道路及び幹線道路沿線	山形県	米沢市	国道13号線	2	3	2	12
11	【継続】廃棄物処分場等	福島県	いわき市	いわき処分場保全センター	2	3	2	12
12	【継続】内陸山間地域	福島県	いわき市	廃棄物処分場から800m離れたBG地域	1	3	2	6
13	【継続】廃棄物処分場等	東京都	江東区	中央防波堤埋立処分場	2	3	2	12
14	【継続】商工業地域	東京都	江東区	東京都環境整備公社 東京都環境科学研究所	2	3	2	12
15	【継続】商工業地域	神奈川県	川崎市	大師中央地域包括支援センター及び川崎区役所大師支所*	2	3	2	12
16	【継続】高速道路及び幹線道路沿線	神奈川県	川崎市	川崎市幹線道路	2	3	2	12
17	【継続】住宅地域	愛知県	名古屋市	名古屋市住宅地域	2	3	2	12
18	【継続】高速道路及び幹線道路沿線	愛知県	名古屋市	県道名古屋長久手線	2	3	2	12
19	【継続】廃棄物処分場等	大阪府	堺市	堺第7-3区廃棄物処分場(旧中間処理センター)	2	3	2	12
20	【継続】商工業地域	大阪府	堺市	堺港湾合同庁舎	2	3	2	12
21	【継続】商工業地域	大阪府	泉南市	双子川浄苑	2	3	2	12
22	【継続】商工業地域	兵庫県	尼崎市	国設一般大気環境測定局前及び兵庫県尼崎総合庁舎	2	3	2	12
23	【継続】住宅地域	奈良県	奈良市	奈良県農協会館	2	3	2	12
24	【継続】離島地域	島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	2	3	2	12
25	【継続】内陸山間地域	広島県	広島市	南原峡県立自然公園	2	3	2	12
26	【継続】高速道路及び幹線道路沿線	広島県	広島市	山陽自動車道五日市インター	2	3	2	12
27	【継続】農業地域	福岡県	小郡市	国設筑後小郡環境大気測定所	2	3	2	12
28	【継続】内陸山間地域	福岡県	福岡市	千石の郷	2	3	2	12
29	【継続】住宅地域	福岡県	福岡市	福岡市住宅地域	2	3	2	12
30	【継続】高速道路及び幹線道路沿線	福岡県	福岡市	国道3号線千鳥橋交差点	2	3	2	12
31	【継続】蛇紋岩地域	福岡県	糟屋郡篠栗町	糟屋郡旧蛇紋岩採石場	2	3	2	12
32	【継続】離島地域	佐賀県	唐津市	小川島	2	3	2	12
33	【継続】離島地域	長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	2	3	2	12
34	【継続】離島地域	沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸亜酸性雨測定所	2	3	2	12
35	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
36	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
37	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
38	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
39	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
40	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
41	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
42	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
43	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
44	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
45	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
46	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
47	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
48	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
49	解体現場等	-	-	-	6	1	1	6
							検体数合計	522



令和3年度アスベスト大気濃度調査スケジュール(案)

